

亀岡蒸留所の紫芋焼酎

「古都の煌 長期貯蔵」と「ときはいま オーク樽貯蔵」が

「東京ウイスキー&スピリッツ コンペティション 2023」

焼酎部門にて金賞をダブル受賞

京都府亀岡市で紫芋焼酎を製造する亀岡蒸留所（株式会社サンフェステ、本社：京都府亀岡市、代表取締役社長：谷 龍一郎）では、全国の酒類業界の専門家が審査する「東京ウイスキー&スピリッツ コンペティション 2023」（TWSC2023）焼酎部門において、金賞を受賞したことをお知らせいたします。



紫芋焼酎 ときはいま
オーク樽貯蔵

TWSC2023
金賞受賞



紫芋焼酎 古都の煌
長期貯蔵

TWSC2023
金賞受賞

亀岡蒸留所では初の受賞となり、同時に2商品が金賞受賞となりました。（2023年5月17日発表）

東京ウイスキー&スピリッツコンペティション（TWSC）について

東京ウイスキー&スピリッツコンペティション（TWSC）は、日本人の繊細な味覚をもって、世界のウイスキーおよびスピリッツを審査する、日本で唯一の品評会です。2019年に開催された第1回では、日本国内はもとより世界のウイスキーとスピリッツ約500本を、全国各地のウイスキーやスピリッツに精通した審査員、約200名が審査しました。2020年には日本が誇る蒸留酒を世界の人々に知ってもらいたいという思いから、焼酎部門を新設し、洋酒・焼酎合わせて約700本を審査しました。日本のウイスキーやスピリッツ愛好家・専門家の深い知識と情熱をもって、世界のウイスキーおよびスピリッツを品評し、高品質なウイスキーとスピリッツを国内外に広く知っていただくことを目的としています。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社サンフェステ 担当：石橋 寛 TEL：0771-24-5686 MAIL：satoru_ishibashi@sunfeste.co.jp

金賞受賞酒「古都の煌 長期貯蔵」について



亀岡蒸留所の最上級品である「古都の煌 長期貯蔵」は、3年以上熟成した原酒を中心にブレンドし、原酒に近い30度で瓶詰しました。トロリとしたなめらかな口あたりと、長く続く甘やかな香りが特徴です。お湯割りでさらに香りが広がります。『上品な京料理の味を引き立てる』をコンセプトに、食中酒として最適な味と香りのバランスをお楽しみ下さい。

【商品概要】

商品名：「古都の煌 長期貯蔵」 720ml

価格：2178 円（税込）

原料：紫芋（品種：パープルスイートロード）・米麴（白麴）

アルコール度数：30度

金賞受賞酒「ときはいま オーク樽貯蔵」について



亀岡蒸留所の「ときはいま オーク樽貯蔵」ウイスキーで使用するアメリカンオーク樽で熟成した芋焼酎です。芋焼酎の樽仕込みは非常に珍しく、昨今のウイスキーブームもあり、非常に注目頂いております。柔らかな芋の甘みと樽香のバランスが絶妙です。ウイスキー同様、オンザロック・ハイボールがおすすめです。

【商品概要】

商品名：「ときはいま オーク樽貯蔵」 720ml

価格：1870 円（税込）

原料：紫芋（品種：パープルスイートロード）・米麴（白麴）

アルコール度数：25度

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

株式会社サンフェステ 担当：石橋 寛 TEL：0771-24-5686 MAIL：satoru_ishibashi@sunfeste.co.jp



世界一の食文化の都市、京都。繊細さ、華やかさ、優雅さ、それらが上品に合わさる『京料理』に合う焼酎、和食の味を引き立てる食中酒がコンセプトです。

京都府亀岡市産紫芋（品種名：パープルスイートロード）を契約栽培で100%使用し、亀岡盆地の中央を流れる柔らかな水流、深い霧と昼夜寒暖差の大きい風土、大自然の澄んだ空気、これらの恩恵の中で仕込んでおります。

日本酒製造出身の2名が、日本酒造りで培った技術を最大限に活かし、醸造・蒸留・ブレンドすべてにおいてその経験を發揮。日本酒造りの繊細さ、焼酎造りの大胆さ両方を兼ね揃え、日々丹精に製造しております。さらに京都を代表する焼酎として進化を目指しております。（杜氏：竹内和満 蔵人：眞野喜代彦）

【会社概要】

社名：株式会社サンフェステ

本社所在地：京都府亀岡市東つつじヶ丘都台1丁目12-1

代表取締役：谷 龍一郎

事業内容：小売業・卸売業・飲食業・製造業

設立：1996年6月

HP：<https://www.sunfeste.co.jp>